

外国語（教科型） 学習指導案

指導者 海田町立海田小学校

- 1 日 時 平成30年1月24日（水）
- 2 学 年 第6学年1組 男子13名 女子17名 計30名
- 3 単元名 Dream 6-8 What sport do you want to watch?
～オリンピック・パラリンピックで見たいスポーツは？～
<新教材 We Can! 2 Unit 6 What do you want to watch?
/ Hi, Friends! 2 Lesson 5 Let's go to Italy.
(スポーツ, オリンピック, パラリンピック, 世界の国々) >

4 単元について

(1) 単元観

本単元は、総合的な学習の時間を主軸に、外国語（教科型）と体育を教科横断的に構成されたものである。総合的な学習の時間での単元の最後で行う「国際交流スポーツ大会～スポーツは平和への架け橋～」に向けて、外国語（教科型）では、その活動の際に外国人とより豊かなコミュニケーションがとれるよう、外国人参加者へのインタビューや、スポーツをする際によく使うやり取り表現に慣れ親しみ、手紙や実際のコミュニケーションで活用する。

主な言語材料として“What ~ do you want to ~?” “I want to ~.”という、相手の興味や好みを尋ねる表現を扱う。そのため、自分がしたいことを伝えたい、相手がしたいことを聞きたいというコミュニケーションへの関心を高め、それを適切な表現で伝えようという意欲を引き出していくことができる単元であり、英語のコミュニケーションで多く使われる「疑問詞+do you ~?’の語順への慣れ親しみにつなげることができる。

I want to ~. という不定詞を用いた表現は、中学校英語科では第2学年教科書（SUNSHINE ENGLISH COURSE 開隆堂）PROGRAM 6で学ぶ題材で、本単元で学ぶ名詞的用法は中学校で最初に学ぶ形である。特に want to ~ という表現は頻出する表現であり、小学校ではDream 6-7「日本へようこそ」の“Where do you want to go?” “I want to go to ~.”の形が初出となる。また、Dream 6-9「私たちの町を紹介しよう」、Dream 6-10「『夢宣言』をしよう」の単元などでも繰り返し活用しており、本単元でtoの後に様々な動詞を用いた活用を行い、正しい語順に慣れ親しませることが、今後の理解に有効につながる。

また、本単元では**2020**年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを題材に取り上げている。オリンピック・パラリンピックは、人種、性別、言語、宗教などの違いを超え、また、障害の有無に関わらず世界平和への発展やこの尊厳を願って行われるスポーツの祭典である。このような世界的イベントを通して世界に目を向け、スポーツや文化について知り、それを英語で表現する活動を通して、グローバルマインドを育成することのできる題材でもある。

(2) 児童観

本学年の児童は、第1, 2学年時に年間7時間、第3, 4学年時に年間13時間、第5学年では20分と25分の短時間学習も含めた年間35時間の外国語活動を学んできている（1～4年は裁量時間）。また、第3学年からは毎日各学級で「ひとくち英語」に取り組み、外国語に

触れている。6年生になってからは、「ひとくち英語」に加え、英語でのやり取りを続けることを目指す「English Time Card」や「English Week」といった取組も行っており、休憩時間や帰りの会等で、テーマに沿って友達や教職員と英語での対話を行い、やりとりを5往復以上続けることを目標としている。

本学級の児童は、外国語活動に対して意欲的に取り組んでおり、相手の話している英語をよく聞き、楽しみながら活動している児童が多い。また、ペアトークやグループトークでは、積極的に友だちと「かかわり」ながら外国語でのコミュニケーションをとっている。しかし、外国人相手にコミュニケーションをとる機会が少なく、学びを日常で実践化する経験が乏しい。8月に海田町のグローバルキャンプに参加した児童の経験談を聞いて外国人と直接ふれあうことに関心が高まり、11月に行った平和記念公園での社会見学ではグループごとに外国人へ直接インタビューする経験を積んだことで、英語を使って外国人と直接ふれあう楽しさ・喜びを感じている。

11月に行ったアンケート調査では、「外国語活動の学習は好きですか。」という項目で、肯定的回答をした児童が100%（30人中30人）であった。特に好きな活動としては、5領域のうち「話すこと（やり取り）」を挙げた児童が最も多かった。また、それ以外の項目でも、おおむね肯定的回答の割合が高かったが、「英語を使って実際に外国の人とやり取りをしてみたい」という項目では否定的回答が13.3%（30人中4人）となっていた。否定的な回答をした児童に対して理由を個別調査すると、外国人との直接的なコミュニケーションをとる機会が少ないことから不安や苦手意識をもっている（3人）、英語を使うことに対する苦手意識がある（1人）という状況だった。また、「外国人とどんなことをしてみたいか」という項目では、インタビューが40%（30人中12人）、スポーツが40%（30人中12人）、となっており、外国人と双方向のやり取りがある活動を行いたいという願いがある。

（3）指導観

指導に当たっては、他教科とも関連させた大単元を貫く活動の中で、「おもてなしの精神」をもって児童が積極的に人と関わることを通して、相手意識をもったコミュニケーションが図られるように他者と考えを交流する活動を意図的に多く仕組んでいく。

単元のゴールとなる活動として、児童の願いをもとに外国人ゲストを招いた国際スポーツ交流会を開催する。そこで実際に英語を用いたコミュニケーションをとることを児童の目標とすることで、必然性のある学びとする。また、交流会だけでなく、それまでも手紙で交流を行うなど、対象人物を明確化することで、より相手意識を高め、外国人に配慮したコミュニケーションを行うようにする。そのことで、外国人とのやり取りへの不安や苦手意識を取り除き、国際親善につながるグローバルマインドを育成したい。

本単元では、What～do you～? I want to～. という表現を活用して自分の思いを伝え合う場面を数多く設定する。自分の考えや気持ちについて、理由を加えて表現することはこれまでの単元でも取り組んできており、本単元においても繰り返すことで、それらの定着を図り、英語を使うことへの苦手意識を改善したい。また、スポーツをする際のやり取りで既習の表現や反応の表現を活用し、即時的なやり取りにも対応できるようにさせることで、ふりかえりの中で自己の変容に気付かせ、自他の成長したところを認め合うようにしたい。

5 単元の目標

- 他者に配慮しながら、自分の考えや思いを英語で伝え合おうとする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- 相手に関する情報やオリンピックやスポーツなどについて話される英語を聞いて、その概要を捉えたり、観たい競技などについて自分の考えや気持ちを伝え合ったりする。

【外国語への慣れ親しみ】

- 競技名や国名を表す簡単な語句を読んで、その意味が分かり、観たい競技などについて、他者に伝えるなどの目的をもって、既習事項や例文を参考に話したり書いたりする。

【外国語への慣れ親しみ】

- 文の語順や、英語での競技名と外来語の音の違いなどに気付く。【言語や文化に関する気付き】

6 単元の評価基準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
・他者に配慮しながら、自分の考えや思いを英語で伝え合おうとしている。	・相手に関する情報やオリンピックやスポーツなどについて話される英語を聞いて、その概要を捉えている。 ・観たい競技などについて自分の考えや気持ちを伝え合っている。 ・競技名や国名を表す簡単な語句を読んで、その意味を捉えている。 ・観たい競技などについて、他者に伝えるなどの目的をもって、既習事項や例文を参考に話したり書いたりしている。	・文の語順や、英語での競技名と外来語の音の違いなどに気付いている。

7 本単元において育成したい資質・能力

育成したい資質・能力	本単元の学習を通して目指す姿
主体性	自らの意志をもち、相手に自分の考えや思いを英語で伝えようとしている。
コミュニケーション能力	他者に配慮しながら、英語やジェスチャーを用いて、自分の考えや思いを伝え合っている。
自らへの自信	外国語活動を通じた自分や仲間の成長点を見付けている。

8 使用表現・語彙

【主な使用表現・語彙】

What sport do you want to watch? I want to watch (wheelchair basketball) on TV.

What (color, animal, flower,…) do you want to (wear, use,…)?

Why? I like (basketball). (He) is good at (playing tennis). (She) is a great (tennis player).

TV, Olympic games, Paralympic games,

スポーツ (wheelchair basketball, wheelchair tennis, athletics, climbing, archery, boxing, canoe, cycling, gymnastics, football, rugby, surfing, sailing, wrestling, weight lifting)

【繰り返しの使用表現・語彙】

I [like / play] (soccer). I can (play soccer well). I want to go to (Brazil). Why?

[He / She] is (famous). What (sport) do you like? What do you (play)?

Do you [play / like] (baseball)? スポーツ, 国

9 単元の学習指導計画

(8時間【(1, 3, 4, 5, 6, 8時) 6時間+(2, 7時) 6モジュール (15分)】)

時	学習内容	評 価			
		コ	慣	気	
1	<p>○オリンピックやスポーツなどについて話される英語を聞いて、その概要を捉える。</p> <p>○文の語順や、英語での競技名と外来語の音の違いなどに気付く。</p> <p>自分が観たいスポーツを言ってみよう。</p> <p>※この単元で取り組む課題を知り、単元の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【まとまりのある話を聞く活動】「先生たちが何について話しているかを聞こう。」 ・【Let's Watch and Think 2】(We Can! 2 P44) 「オリンピック・パラリンピックについての話を聞こう。」 ・「東京オリンピック・パラリンピックで行われる競技を知ろう。」 ・「自分が観たい競技を言ってみよう。」 <p>※体育科でパラスポーツ「シッティングバレー」を行う。</p>			○	<p>・評価規準(評価方法) ★資質・能力の評価</p> <p>・相手に関する情報やオリンピックやスポーツなどについて話される英語を聞いて、その概要を捉えている。</p> <p>◎ ・文の語順や、英語での競技名と外来語の音の違いなどに気付いている。 (行動観察, ワークシート, 振り返りカード)</p> <p>★自らの意志をもち、相手に自分の考えや思いを英語で伝えようとしている。【主】 (行動観察, 振り返りカード)</p>
	<p>○競技名や国名を表す簡単な語句を読んで、その意味が分かり、他者に伝えるなどの目的をもって既習事項や例文を参考に話したり書いたりする。</p> <p>○相手に関する情報やオリンピックやスポーツなどについて話される英語を聞いて、その概要を捉えたり、観たい競技などについて自分の考えや気持ちを伝え合ったりする。</p> <p>オリンピック・パラリンピックで行われるスポーツの特徴を知ろう。</p> <p>A ・「オリパラスポーツ当てゲーム(3ヒントクイズ)」(We Can! 2 P42 改)</p> <p>・「それぞれの競技の特徴を知ろう。」</p> <p>自分が観たいスポーツのおすすめポイントを考えよう。</p>			○	<p>・競技名や国名を表す簡単な語句を読んで、その意味を捉えている。</p> <p>◎ ・観たい競技などについて、他者に伝えるなどの目的をもって、既習事項や例文を参考に話したり書いたりしている。 (行動観察, ワークシート, 振り返りカード)</p>
					<p>I want to watch (sitting volleyball).</p> <p>We use one ball.</p> <p>We have six players.</p> <p>We play it in the gym.</p> <p>It's volleyball.</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分が観たいオリパラスポーツを書いてみよう」 ・「おすすめポイントを考え、選んだり調べたりして書こう。」 				
C	<p>友達に紹介する練習をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自分が観たいオリパラスポーツとそのおすすめポイントを紹介する練習をしよう。」 				<p>I want to watch (sitting volleyball). Because it's (interesting).</p>
3	<p>○オリンピックやスポーツなどについて話される英語を聞いて、その概要を捉えたり、観たい競技などについて自分の考えや気持ちを伝え合ったりする。</p> <p>観たいスポーツやその理由をたずねたり答えたりしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【まとまりのある話を聞く活動】 「先生たちがどんなことについて話しているのか聞いてみよう。」 ・「観たいスポーツとその理由を尋ねたり答えたりする言い方を知ろう。」 ・【Chant】 What do you want to watch?② (オリジナル) ・【Let's Watch and Think 5】 こうせい君の見たい競技とその理由を表に書こう。(We Can! 2 P48) ・「友達と観たいスポーツやその理由を尋ねたり答えたりしよう。」 	○	◎		<ul style="list-style-type: none"> ・相手に関する情報やオリンピックやスポーツなどについて話される英語を聞いて、その概要を捉えている。 ・観たい競技などについて自分の考えや気持ちを伝え合っている。 (行動観察, ワークシート, 振り返りカード) ★他者に配慮しながら, 英語やジェスチャーを用いて, 自分の考えや思いを伝え合っている。【コ】 (行動観察, ワークシート, 振り返りカード)
4	<p>○他者に配慮しながら, 自分の考えや思いを英語で伝え合おうとする。</p> <p>○観たい競技などについて, 他者に伝えるなどの目的をもって, 既習事項や例文を参考に話したり書いたりする。</p> <p>チームエンブレムを作るために, ゲストにインタビューする内容を考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【Chant】 What do you want to watch?② (オリジナル) ・「外国人ゲストに尋ねたいことを発表しよう。」 ・「どんなチームエンブレムにするかを決めるために必要なことは何かを考えよう。」 ・「チームエンブレムを作るためにインタビューする内容を考えよう。」 ・「インタビューシートを作成しよう。」 <p>※この後, 総合的な学習の時間で各グループごとに手紙でやり取りし, ゲストの情報を得る。</p>	◎	○		<ul style="list-style-type: none"> ・他者に配慮しながら, 自分の考えや思いを英語で伝え合おうとしている。 ・観たい競技などについて, 他者に伝えるなどの目的をもって, 既習事項や例文を参考に話したり書いたりしている。 (行動観察, ワークシート, 振り返りカード) ★自らの意志をもち, 相手に英語で伝えようとしている。 (行動観察, ワークシート, 振り返りカード) 【主】
					<p>What (color) do you want to (wear)? I want to wear (red). What (shape) do you want to use? I want to use (stars). What (animal) do you like? I like (cats).</p>

5 本 時	<p>○他者に配慮しながら、自分の考えや思いを英語で伝え合おうとする。</p> <p>○観たい競技などについて自分の考えや気持ちを伝え合っている。</p> <p>ゲストへのインタビュー内容を交流し、より思いの伝わる英語表現の工夫を考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【Chant】 What do you want to watch?② (オリジナル) ・【まとまりのある話を聞く活動】 「先生たちがどんなやり取りをしているのか聞いてみよう。」 ・「より思いを伝えるには、どのような表現を加えればいいのか考えよう。」 ・「ペアでインタビューのやり取りの練習をしよう。」 ・「新しいグループでやり取りを行い、お互いにアドバイスしよう。」 ・「もう一度ペアでやり取りをしよう。」 <p>A: What sport do you want to watch? B: I want to watch (sitting volleyball). A: Oh, really? Why? B: Because it's (interesting). A: I see. Well, we have bibs. What (color) do you want to (wear)? B: I want to wear (red). A: OK. And let's make our emblem. What (shape) do you like? B: I like (star).</p>	◎			<ul style="list-style-type: none"> ・他者に配慮しながら、自分の考えや思いを英語で伝え合おうとしている。 ・観たい競技などについて自分の考えや気持ちを伝え合っている。 (行動観察, ワークシート, 振り返りカード) ★自らの意志をもち、相手に自分の考えや思いを英語で伝えようとしている。【主】 (行動観察, ワークシート, 振り返りカード)
6	<p>○他者に配慮しながら、自分の考えや思いを英語で伝え合おうとする。</p> <p>○観たい競技などについて、他者に伝えるなどの目的をもって、既習事項や例文を参考に話したり書いたりする。</p> <p>スポーツをする中で使いたい表現を英語で言おう。</p> <p>※総合的な学習の時間で、体育科での経験をもとに意見を申し合わせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【Chant】 What do you want to watch?② (オリジナル) ・「スポーツ中に言われてうれしい表現を交流しよう。」 ・「使いたい表現を英語で言ってみよう。」 ・『「スポーツ交流会ミニ表現集」を作ろう。』 <p>※体育科で行うシッティングバレーの中で、英語を使ってみる。</p>	○		◎	<ul style="list-style-type: none"> ・他者に配慮しながら、自分の考えや思いを英語で伝え合おうとしている。 ・観たい競技などについて、他者に伝えるなどの目的をもって、既習事項や例文を参考に話したり書いたりしている。 (行動観察, ワークシート, 振り返りカード) <p>Nice try! It's your turn. That's OK. Don't worry. Good spike. Let's practice together.</p>
7	<p>○他者に配慮しながら、自分の考えや思いを英語で伝え合おうとする。</p> <p>○観たい競技などについて自分の考えや気持ちを伝え合ったりする。</p>	○		◎	<ul style="list-style-type: none"> ・他者に配慮しながら、自分の考えや思いを英語で伝え合おうとしている。 ・観たい競技などについて

	<p>スポーツ交流会で使う表現を練習しよう。</p> <p>A ・『ミニ表現集』の英語を言ってみよう。 ・「グループで交流会で使う表現を練習しよう。」</p> <p>相手に伝わりやすいコミュニケーションの仕方を考えよう。</p> <p>B ・「相手に伝わりやすい話し方や態度を考えよう。」 ・「考えたことを意識しながら、交流会で使う表現を言ってみよう。」</p> <p>ゲストとの交流の練習をしよう。</p> <p>C ・「今までに学んできたことを振り返りながら、グループで交流の練習をしよう。」</p>		<p>て、自分の考えや気持ちを</p> <p>第6時までに学んだ表現全般 (行動観察, ワークシート, 振り返りカード)</p>
8	<p>・他者に配慮しながら、自分の考えや思いを英語で伝え合おうとする。 ・観たい競技などについて自分の考えや気持ちを伝え合ったりする。</p> <p>「国際交流スポーツ大会～スポーツは平和への架け橋～」で、ゲストと交流をしよう。</p> <p>※総合的な学習の時間「国際交流スポーツ大会～スポーツは平和への架け橋～」と合わせて設定する。</p> <p>・「グループでやり取りの練習をしよう。」 ・「今までの学んだ英語表現を使ってゲストと交流しよう。」</p> <p>*交流とエンブレムの作成 *シッティングバレーボール</p> <p>●単元振り返りカードの記入</p> <p>※内容面と言語面について振り返る。</p> <p>★「深い学び」を実現した児童の具体 本単元で学んだ表現全般を活用し、ジェスチャーを用いるなどの工夫も加えながら、相手に自分の考えや思いを伝えている。</p>	◎ ○	<p>・自分や相手の考えや思いを英語で伝え合おうとしている。 ・観たい競技などについて自分の考えや気持ちを伝え合っている。 (行動観察, 振り返りカード)</p> <p>★自らの意志をもち、相手に自分の考えや思いを英語で伝えようとしている。【主】 ★他者に配慮しながら、英語やジェスチャーを用いて、自分の考えや思いを伝え合っている。【コ】 ★外国語活動を通じた自分や仲間の成長点を見付けている。【自】 (行動観察, 振り返りカード)</p>

10 本時の学習

(1) 本時の目標

- ・他者に配慮しながら、自分の考えや思いを英語で伝え合おうとする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- ・観たい競技などについて自分の考えや気持ちを伝え合っている。

【外国語への慣れ親しみ】

(2) 本時の評価規準

- ・他者に配慮しながら、自分の考えや思いを英語で伝え合おうとしている。
- ・観たい競技などについて自分の考えや気持ちを伝え合っている。

(3) 使用表現・語彙

【主な使用表現・語彙】

What sport do you want to watch? I want to watch (wheelchair basketball) on TV.

What (color, animal, flower,…) do you want to (wear, use,…)?

Why? I like (basketball). (He) is good at (playing tennis). (She) is a great (tennis player).

スポーツ (wheelchair basketball, wheelchair tennis, athletics, climbing, archery, boxing, canoe, cycling, gymnastics, football, rugby, surfing, sailing, wrestling, weight lifting)

【繰り返しの使用表現・語彙】

I [like / play] (soccer). I can (play soccer well). What (sport) do you like?

What do you (play)? Do you [play / like] (baseball)? スポーツ, 国

(4) 準備物

タブレット【ICT教材】, 役割カード, 板書用表現カード, イラスト付き英語カード, ワークシート

(5) 本時の学習展開

過程	学習活動	指導上の留意事項 (◇) ◆「努力を要する」状況と判断した 児童への指導の手立て	評価基準 [評価方法]
導 入	<p>○挨拶をする。 ・挨拶をする。(指導者と・ペアで) ・曜日, 日付, 天気を言う。</p> <p>○【Chant】 What do you want to watch? (オリジナル) ・デジタル教材を見ながら言う。</p> <p>○【まとまりのある話を聞く活動】 ・指導者のやり取りを見て, どのような表現を使っているかを聞き取る。</p>	<p>◇はっきりとした声で, 気持ちのよい挨拶を交わす。</p> <p>◇スポーツの日本語と英語の音の違いに気付かせるように, 英語らしい音を意識しながら一緒に言う。</p> <p>◇児童に前時までと本時との違いが分かるように, ティーチャートークを行う。</p>	
<p>【ティーチャートークの例】</p> <p>What ~ do you want to ~? I want to ~. の表現が何度か出てくる内容で, リアクションをとったり, 即興的な受け答えをしたりする</p> <p>HRT(児童役) : Hello! JTE(ゲスト役) : Hello!</p> <p>HRT : In 2020, we have Tokyo Olympics. What sport do you want to watch?</p> <p>JTE : I want to watch soccer.</p> <p>HRT : Oh, really? Me, too! Why?</p> <p>JTE : Because it's exciting. And I want to watch sports climbing, too.</p>			

	<p>HRT : It's a new sport. I want to watch it, too. Well, we play sitting volleyball today. We wear bibs. What color do you want to wear? JTE : I want to wear red. HRT : Wow, Carp's color. It's good! And let's make our emblem. What shape do you want to use? Stars, hearts, diamonds? JTE : I want to use stars. HRT : OK. Let's draw red stars!</p>		
	<p>○本時のめあてを立てる。 ティーチャートークと前時までを</p>	<p>◇児童から出たキーワードを板書して、本時で考えさせたいことを引き出</p>	
<p>中 展 開</p>	<p>○「より思いを伝えるには、どのような表現を加えればいいのか考えよう。」 ・指導者のやり取りで出てきた表現などをふり返り、自分たちが付け加えた表現を発表する。 ・話し方などで意識したいことを発表する。</p> <p>○「ペアでインタビューのやり取りの練習をしよう。」 ・ペアでやり取りの練習を行う。 ・工夫したいところを相談する。</p> <p>○「新しいグループでやり取りを行い、お互いにアドバイスしよう。」 ・新しいグループでやり取りを行う。 ・お互いにアドバイスを行い、どのようにすればいいかを一緒に考え、言ってみる。</p>	<p>◇相手の話したことに対して感想を付け加えたり、聞き返したりするなど、より対話が広がったり深まったりする表現を引き出す。 ◇言葉・表情・ジェスチャーなど、これまでも意識して取り組んできたことを引き出す。</p> <p>◆机間指導を行い、うまくやり取りのできていないペアのそばに行き行って言い方を教えるなどの支援を行う。</p> <p>◇意図的な席替えをし、児童相互がアドバイスを行えるようにする。 ◆机間指導を行い、うまく交流のできていないグループを支援する。 ◇途中で活動を止め、児童の表現などでよかったところを全体に紹介し、レベルアップをはかる。</p>	<p>・他者に配慮しながら、自分や相手の考えや思いを英語で伝え合おうとしている。 【コ】 ・観たい競技などについて自分の考えや気持ちを伝え合っている。【慣】 ★自らの意志をもち、相手に自分の考えや思いを英語で伝えようとしている。【主】 (行動観察、ワークシート、振り返りカード)</p>
	<p>★【協働の場面での児童の言葉の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質問をする前に、自分が観たいスポーツも言ったら相手も言いやすいと思う。 ・好きな形を聞くときに、例を挙げていったほうが分かりやすいと思う。 ・Wow! だけじゃなくて、It's nice! とかの言葉を加えたほうが、気持ちが伝わる。 		

	<p>○「もう一度ペアでやり取りをしよう。」</p> <p>・元の席に戻って最初のペアとやり取りを行い、表現や話し方などがどのように成長しているかをふりかえる。</p>	<p>◆机間指導を行い、うまく交流のできていないペアを支援する。</p> <p>◇特に表現の工夫の見られるペアを意図的に指名し、どこがよいかを全体で交流させる。</p>			
	<p>★【めざす子どもの姿】</p> <p>既習表現を活用し、相手意識をもって、見たいスポーツや、チームエンブレム作成で使いたい色や形などを尋ねあうやり取りを行っている。</p> <p>S1(児童役) : Hello! S2(ゲスト役) : Hello!</p> <p>S1 : In 2020, we have Tokyo Olympics. What sport do you want to watch?</p> <p>S2 : I want to watch gymnastics.</p> <p>S1 : Oh, really? Why?</p> <p>S2 : Because it's beautiful. How about you?</p> <p>S1 : I want to watch judo. It's cool. Well, we play sitting volleyball today.</p> <p>We wear bibs. What color do you want to wear?</p> <p>S2 : I want to wear blue.</p> <p>S1 : Wow, I like blue, too. And let's make our emblem.</p> <p>What shape do you want to use? Stars, hearts, diamonds?</p> <p>S2 : I want to use hearts, big hearts!</p> <p>S1 : OK. Let's draw blue big hearts!</p>				
ま と め	<p>○本時の活動をふり返る。</p> <p>・ふり返りカードを記入する。</p> <p>【言語面と内容面で振り返り】</p> <p>・数名の児童がふり返りを発表する。</p>	<p>◇英語表現やの工夫と、ジェスチャーや表情などの非言語コミュニケーションの姿の両方に触れてまとめを書けるようにする。</p> <p>◇相手意識をもってやり取りを行ったことを評価し、次時はスポーツをしている時に使いたい表現も考えていくことを伝える。</p>			
	<p>★【めざす子どものふり返りの姿】</p> <p>自分の思っていることを付け加えたり、例を挙げて質問したりするといことが分かった。ジェスチャーもつけながら It's nice! と言ったのを友達がほめてくれたので、もっといろいろな言葉を、ジェスチャーや表情も気をつけて言いたい。</p>				

(6) 板書計画

<p>Today's goal</p> <p>ゲストへのインタビュー内容を交流し、より思いの伝わる英語表現の工夫を考えよう。</p>	<p>What sport do you want to watch?</p>	<p>Wednesday</p> <p>January 24th</p> <p>sunny (絵カード)</p>
<p><工夫したいこと></p>	<p>I want to watch</p> <p>スポーツ絵カード</p>	
<p>* 児童の気付きから選択して板書</p>	<p>It's</p> <p>形容詞絵カード</p>	
	<p>What</p> <p>カテゴリ絵カード</p> <p>do you want to</p> <p>動詞絵カード</p> <p>?</p>	
	<p>I want to ~ .</p>	